

こんにちは 中根さちの ハーフレター



日本共産党 高知県議会活動報告ニュース

県議会控室 823-9524
自宅 872-9224

高知市丸の内1-2-20
高知市橋井町1475-3

2022. 8. 28
NO. 739



日本共産党高知県委員
会と同県議団は19日、
浜田省司知事に新型コロナ「第7波」の危機的事態から県民のいのちを守る緊急要請を
しました。
要請書は、「第7波」が
猛威を振るい、県内でも、連日1000人を超える感染者数を
確認するなど、かつてな

「第7波」の対策急げ

党高知県委・県議団 県に緊急要請

い感染爆発が起こっている。医療施設や高齢者施設などの集団感染が相次ぎ、保健・医療体制のひっ迫は深刻」と指摘。▽保健所業務のひっ迫を改善するた

井上副知事(手前)に要請する塚地佐智・県議団長(右から2人目)ら19日、高知県庁



め派遣職員を抜本的に増員し、業務がひっ迫する時間帯にマンパワーを確保するなど運用の見直しをはかる▽自

副知事への要請に、松本けんじさんも参加。この間の在宅療養学生への食料支援活動と、その中で明らかになった苦しさや不安の声を一覧表にし、リアルに訴えました。
8月9日から18日まで、49人から808が届きました。薬も食料も手に入らず、大学にも医療機関にも対応してもらえない状態です。副知事からは、オンライン診断のルートで保健所の負担増にならない方法を検討を望まれます。

松本けんじさんも参加し、学生への支援を要請。

宅療養サポートセンター(仮称)等を設置し、保健所の関与を経ずに必要な食料・生活物資が自宅療養者に届く仕組みを構築する▽命を守る医療提供体制を維持するため、医師会等とも協力しマンパワー確保に尽力する一などを提起しています。
応じた井上浩之副知事は、自宅療養サポートセンターについて「よい提案だ」とのべたものの、「設置は考えていない。保健所を中心に、希望者にできるだけ届くように手配している」などと回答しました。(8/29付赤坂)

てくてく歩記 (736)

この夏は、じっくりコロナ感染と向きあう日々になりました。帰省していた娘が2日目に発症。強い倦怠感で夕方ねていると聞いたとたん、「きたか!!」と少々あわてまけに1700の部屋に隔離。その後夫に感染。その後長男一家が感染するなど、感染者への対応と、感染を拡大させないための対応で、日々大汗をかきました。なせか! 娘の夫と子ども、私は感染をまぬがれました。日々1000台の感染者の中では、いつかから少しづついい状況です。電話かかって相手は南ロー番「うちにもいよいよやってきました。」の言葉に、「コロナで苦しむことが重なる日々。自己責任にしたい。薬、食料を供給できる体制をなんとかしてほしい。活用したいと思いつつ。皆さんの力を借りて!!

無料法律相談の
ごあんない
8月29日(月)
午後6時～8時
日本共産党旭事務所にて
南拓人弁護士、下本市議、中根が同時
要予約。090-6280-3860まで。
(中根)